

本邦受入研修特集

草の根技術協力事業

地域活性化特別枠

ラオス 1 国連SDGs 8 持続可能な産業 12 つくる責任 17

チャンパサック県職業訓練校と福井県若狭町による相互の地域発展を目指した木材加工・建築産業の人材育成プロジェクト(2016.12～2019.12)

提案団体: 福井県若狭町 実施団体: 株式会社 西野工務店

2018年7月から9月にかけて、ラオスからの研修員3名が本邦研修のため来日! 若狭町の空き家のリノベーションを通して、西野工務店や地域の高い技術を有する職人から言葉の壁を越えた熱い指導を受け、知識・技術を磨きました。リノベーションされた空き家は、地域住民の交流の場として活用される予定です。



パートナー型

グアテマラ 1 国連SDGs 8 持続可能な産業 11 持続可能な都市とコミュニティ

ティカル国立公園への観光回廊における人材育成と組織化支援プロジェクト(2017.7～2022.3)

実施団体: 国立大学法人金沢大学

2018年11月5日から17日にかけて、グアテマラからの研修員5名と金沢大学が招聘したホンジュラスからの研修員1名が、北陸での本邦研修のため来日! 研修員たちは金沢大学での講義や各所の視察を通して、石川県や富山県における自然・文化資源を生かした持続可能な観光について学びました。



民間連携事業

株式会社タイワ精機

インドネシア 1 国連SDGs 2 清潔なエネルギー 15 陸の豊かさを守ろう

株式会社タイワ精機(富山県富山市)は、2017年よりインドネシアで農家・農民グループ向け高性能小型籾摺精米機導入のための調査を行いました。2018年4月には、現地政府関係者を招聘し、富山の米作りと同社の籾摺精米機についての理解を深める研修を行いました。



明和工業株式会社

ケニア 8 持続可能な産業 9 持続可能な都市とコミュニティ 15 陸の豊かさを守ろう

明和工業株式会社(石川県金沢市)は、2017年よりケニアでバイオマス炭化技術を活用した廃棄物資源化の調査を行いました。2018年5月には、メルー郡政府関係者を招聘し、技術知識の習得と理解を深める研修を行いました。炭化物を使用した栽培試験の視察なども行いました。



2018年度 3次隊 出発する新JICA海外協力隊

富山 射水市 【職種】文化 宮村 登茂子さん
【派遣国】アルゼンチン
2017年度の短期派遣に続き2度目のアルゼンチンでのJICA海外協力隊です。首都ブエノスアイレスを拠点として日本文化の普及・推進に尽力するとともに相互の信頼を育みながら両国の絆を更に深めて参ります。

富山 高岡市 【職種】デザイン 熊本 有沙さん
【派遣国】ラオス
ラオスの暮らしや文化など、私も現地の方と一緒に楽しみながら色々学ばせていただき、それをまた伝えていける存在になれると思っています。どんな出逢いが待っているのかとても楽しみにしています。

石川 金沢市 【職種】小学校教育 佐野 絵美さん
【派遣国】セネガル
セネガルの教員養成学校で教員を目指す学生に算数や体育の授業の進め方を指導します。また、その附属小学校では子どもたちに音楽や園芸、体育を教えます。子どもたちの「分かる! できる! 楽しい!」を大切にしたい授業づくりを現地の先生たちと一緒に考えながら活動に取り組みたいと思います。

石川 七尾市 【職種】小学校教育 澤多 加奈子さん
【派遣国】ブータン
ブータンで現地の子どもたちに、体育や図工の指導をします。子ども、先生、地域とのコミュニケーションを大切に教育に携わりたいと思います。「世界一幸せの国」であるブータンの幸せの価値観に触れられることをとても楽しみにしています。

石川 野々市市 【職種】コミュニティ開発 中田 早紀さん
【派遣国】ウガンダ
Hamjambo! チャングリワ難民定住地で、農業を通じた生活環境の改善に取り組みます。お米をはじめとする様々な農作物が育つ地域で、今まで学んできた難民支援の方法を実践し、地域住民のニーズに合った活動を行うよう努めます。

おかえりなさい! 帰国したJICA海外協力隊

- 西野 睦子さん (富山県富山市) エクアドル/看護師
- 吉田 詩甫子さん (富山県黒部市) カメルーン/小学校教育
- 田畑 梨杏里さん (石川県七尾市) サモア/障がい児・者支援
- 堂脇 千恵さん (福井県小浜市) カンボジア/看護師

頑張っ! 派遣中のJICA海外協力隊

富山県 富山市5名 高岡市3名 射水市1名 南砺市1名 入善町1名 砺波市1名 朝日町1名 滑川市1名
石川県 金沢市2名 小松市1名 野々市市2名 輪島市1名 津幡町2名 能美市1名
福井県 福井市3名 越前市2名 永平寺町1名 あわら市1名 高浜町1名 大野市1名

祝! 岩田 早希代さん (福井県出身・青年海外協力隊OG)

地方公務員アワード受賞

福井県広報課の岩田さんが、「地方公務員が本当にすごい!」と思う地方公務員アワード2018を受賞されました。幸福度日本一の福井の魅力、PR動画「おいでよ! ふくい」やSNSで年間200回以上発信している岩田さん。マラウイでの映像制作で培った技術や行動力・コミュニケーション力を活かし、企画から撮影、出演、編集までを1人でこなしています。エネルギッシュな岩田さんの臨場感あふれるレポートと、福井県の魅力をぜひご覧くださいませ!

Check! YouTubeチャンネル おいでよ! ふくい
Facebookページ おいでよ! ふくい
Instagramアカウント insta_fukui で検索

蚊帳配付キャンペーンの撮影の様子(マラウイにて)
360°カメラ撮影風景(木島にて)

独立行政法人 国際協力機構 北陸センター (JICA 北陸)
〒920-0853 石川県金沢市本町1-5-2 リファール(オフィス棟)4階
TEL 076-233-5931 FAX 076-233-5959
JICA 北陸ウェブサイト http://www.jica.go.jp/hokuriku/

Find us on JICA 北陸

ここからアクセスしてね! R80 北陸/石川/福井/富山/金沢 自動車専用道路

北陸から国際協力を発信! jica北陸's World

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS JICA北陸が力を入れて取り組んでいる「持続可能な開発目標(SDGs)」について、各事業での取り組みと併せてご紹介します。

研修員受入事業

国別研修 「マレーシア/LEP2.0使用済み車両リサイクル」

自動車は現代社会では欠くことのできない存在で、毎年多くの車が生産され、その数は世界で13億台を超えます。一方で、役目を終え寿命を迎える車も多く、正しく処理しなければ、大きな環境問題を引き起してしまいます。しかし、多くの途上国では廃車に対する法令や処理システムが十分に整っていない状態です。マレーシアでも使用済み自動車の問題が顕在化してきており、これに対処すべく、12名の研修員が様々な機関から北陸に学ぶためやってきました。研修を実施したのは金沢市の会宝産業株式会社。研修員は朝から自動車リサイクルの日本や世界の現状を学ぶとともに、実際の車両解体作業にも取り組みました。研修の終わりには、今後自国でどのように取り組むのか議論が行われ、行動計画をまとめました。自国で日本の知識・技術が活用されることが期待されます。

* LEP2.0: Look East Policy second wave (東方政策セカンドウェーブ)の略

自動車は現代社会では欠くことのできない存在で、毎年多くの車が生産され、その数は世界で13億台を超えます。一方で、役目を終え寿命を迎える車も多く、正しく処理しなければ、大きな環境問題を引き起してしまいます。しかし、多くの途上国では廃車に対する法令や処理システムが十分に整っていない状態です。マレーシアでも使用済み自動車の問題が顕在化してきており、これに対処すべく、12名の研修員が様々な機関から北陸に学ぶためやってきました。研修を実施したのは金沢市の会宝産業株式会社。研修員は朝から自動車リサイクルの日本や世界の現状を学ぶとともに、実際の車両解体作業にも取り組みました。研修の終わりには、今後自国でどのように取り組むのか議論が行われ、行動計画をまとめました。自国で日本の知識・技術が活用されることが期待されます。

持続可能な開発目標(SDGs)とは? / 2015年9月の国連サミットで採択されたもので、途上国だけでなく、先進国も含めたすべての国が取り組むべき17の目標と169のターゲットが定められた国際目標です。